

粉中だより

紀の川市立粉河中学校 1月号

令和7年1月8日 発行 校長 船津 真理



新年 あけまして おめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本校教育活動にご支援・ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶といたします。



今年は十千十二支の42番目の年にあたり、十千の2番目である「乙」と十二支の6番目である「巳」が重なる乙巳(きのとみ)という年だそうです。十二支や十千は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。漢和辞典で調べてみると、乙は春に草木の芽が曲がりくねって伸び出る形を表す漢字で、十千の2番目、「木」の要素を持っていることから、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ちます。巳は蛇を表し、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから変化や変容の意味も含まれます。このため、巳は自らの殻を破り、変化を遂げることで、つまり物事が新しい段階へ進む準備が整った状態を示します。これらのことから乙巳の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると言われるようです。

社会は今までは異なる速さでどんどん進んでいます。今まで通りでいいこと、そうでないことを的確に判断し、柔軟に対応していく力が求められています。この一年、色々な場面でよりよい方法や方向を主体的に判断し、柔軟に発展していく年になることを願っています。3年生の皆さんは、それぞれの夢や目標実現のために、1・2年生の皆さんは3年生の後ろ姿を見ながら、自分や仲間、周囲にとって、よりよい方法や方向を主体的に判断し、1年後、2年後の自分の将来に向けて、がんばってください。



校内音楽祭 ～素晴らしいハーモニー♪～

12月9日(月)、本校体育館で校内音楽祭が行われました。1年生は「君をのせて」「水平線」を、2年生は「翼をください」「この地球のどこかで」「チェリー」を、3年生は「時の旅人」「Story」を選曲し、短い練習期間ですっかり仕上げてきてくれました。どの学年も自分たちらしさを大切に合唱を披露し、前半は本当に素晴らしいハーモニーを聞かせてくれましたね。後半は吹奏楽部の発表へのアンコール、職員合唱への飛び入り参加など、みんなで盛り上がり、校内音楽祭を満喫することができました。



民生委員の皆さん、ありがとうございます

12月6日(金)放課後、民生委員の皆さんにチューリップの球根を植えるお手伝いをしていただいただけでなく、12月18日(水)の放課後にも、生徒のボランティアメンバーと一緒に地域のクリーン作戦のお手伝いをしていただきました。校内外で様々な生徒の活動を支えていただき、いつも本当にありがとうございます。

Thank you!



